

社会資本総合整備計画

平成27年3月2日

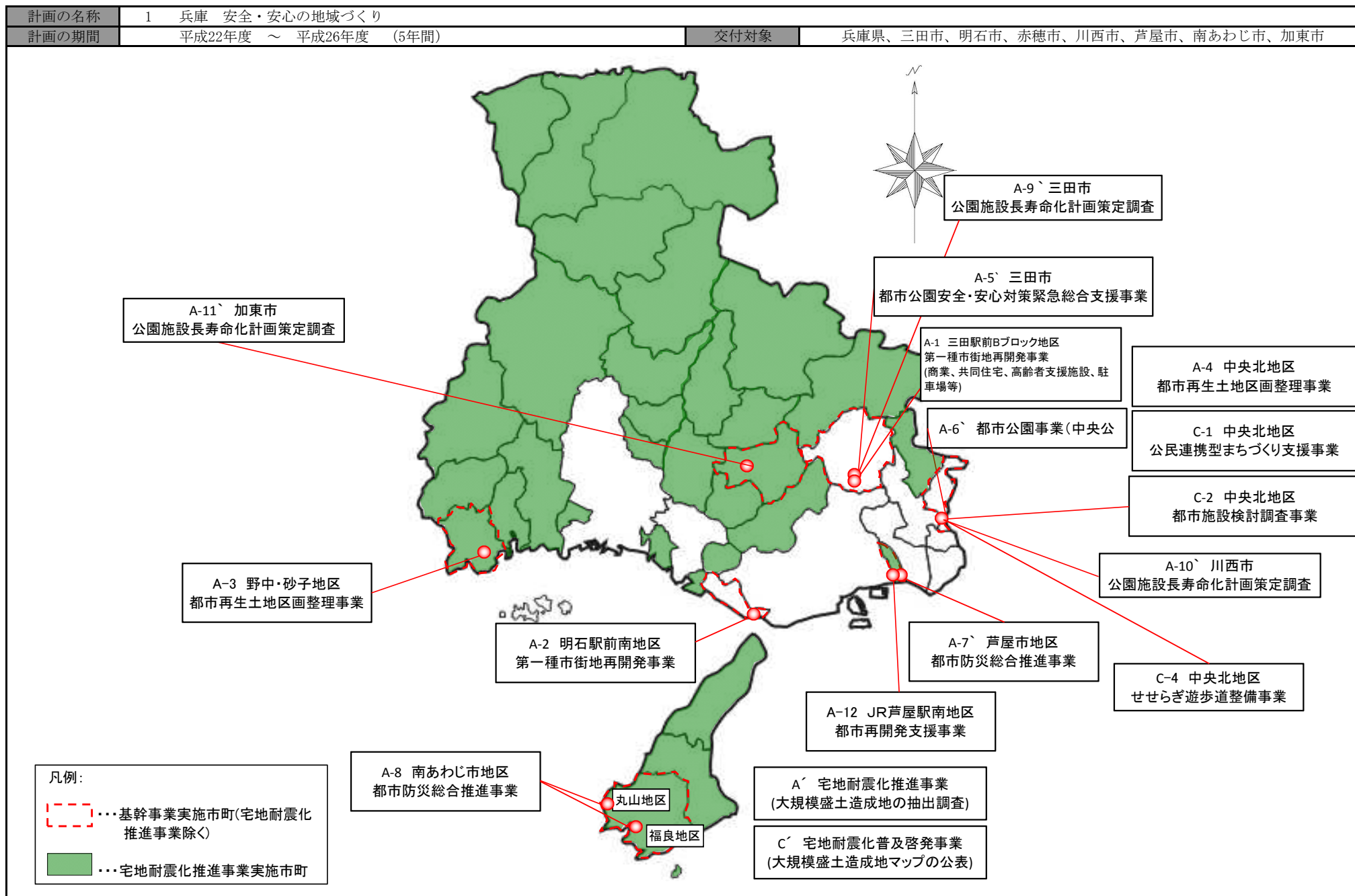
計画の名称	1 兵庫 安全・安心の地域づくり																																					
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度 (5年間)				交付対象	兵庫県、三田市、明石市、赤穂市、川西市、芦屋市、南あわじ市、加東市																																
計画の目標	防災上危険な密集市街地、都市基盤が脆弱で整備の必要な市街地及び防災性の向上が必要とされる市街地等において、都市基盤の整備を行い、「密集市街地の解消」「スプロール市街地の改善」等、土地の有効利用及び都市機能の更新を図るとともに、防災施設を整備することにより、災害に強い安全・安心で快適な市街地整備を目指す。																																					
計画の成果目標(定量的指標)	<p>以下に掲げる4つの定量的指標の目標値を総合的に達成することにより、災害に強い安全・安心で快適な市街地整備を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> 三田市、明石市市街地再開発事業地区内における耐震化率を7%から38%に向上 川西市、赤穂市都市再生土地区画整理事業地区内の安全な敷地(幅員4m以上の道路に接する宅地及び公共用地)面積率を28%から50%に上昇させる。 南あわじ市福良地区、丸山地区における一時避難場所への避難時間を30分から10分に短縮 芦屋市のJ R芦屋駅南地区で、地区再生計画を作成する。 																																					
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H22当初)</th> <th>中間目標値 (H24末)</th> <th>最終目標値 (H26末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・三田市、明石市市街地再開発事業地区内の耐震化率を測定する。</td> <td>7%</td> <td>—</td> <td>38%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・川西市、赤穂市都市再生土地区画整理事業地区内の安全な敷地(幅員4m以上の道路に接する宅地及び公共用地)面積率を測定する。</td> <td>28%</td> <td>33%</td> <td>50%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・南あわじ市福良地区、丸山地区における一時避難場所への避難時間を測定する。</td> <td>30分</td> <td>10分</td> <td>10分</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・芦屋市のJ R芦屋駅南地区で、地区再生計画を作成する。</td> <td>0%</td> <td>0%</td> <td>100%</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>											定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)	・三田市、明石市市街地再開発事業地区内の耐震化率を測定する。	7%	—	38%		・川西市、赤穂市都市再生土地区画整理事業地区内の安全な敷地(幅員4m以上の道路に接する宅地及び公共用地)面積率を測定する。	28%	33%	50%		・南あわじ市福良地区、丸山地区における一時避難場所への避難時間を測定する。	30分	10分	10分		・芦屋市のJ R芦屋駅南地区で、地区再生計画を作成する。	0%	0%	100%	
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																																		
	当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)																																			
・三田市、明石市市街地再開発事業地区内の耐震化率を測定する。	7%	—	38%																																			
・川西市、赤穂市都市再生土地区画整理事業地区内の安全な敷地(幅員4m以上の道路に接する宅地及び公共用地)面積率を測定する。	28%	33%	50%																																			
・南あわじ市福良地区、丸山地区における一時避難場所への避難時間を測定する。	30分	10分	10分																																			
・芦屋市のJ R芦屋駅南地区で、地区再生計画を作成する。	0%	0%	100%																																			
全体事業費	合計 (A+B+C)	10,359百万円	A	10,244百万円	B	0百万円	C	115百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)	1.1%																												
交付対象事業																																						
A1 基幹事業																																						
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考																							
									H22	H23	H24	H25	H26																									
1-A-1	再開発	一般	兵庫県・三田市	間接	三田駅前Bブロック地区市街地再開発組合	三田駅前Bブロック地区第一種市街地再開発事業	商業、共同住宅、高齢者支援施設、駐車場等 0.9ha	三田市						989	都市・地域再生緊急促進事業																							
1-A-2	再開発	一般	兵庫県・明石市	間接	明石駅前南地区市街地再開発組合	明石駅前南地区第一種市街地再開発事業	商業、共同住宅、公共施設、駐車場等 2.2ha	明石市						8,340	都市・地域再生緊急促進事業																							
1-A-3	都再区画	一般	赤穂市	間接	赤穂市野中・砂子土地区画整理組合	野中・砂子地区都市再生土地区画整理事業	都市再生土地区画整理 45.2ha	赤穂市						134																								
1-A-4	都再区画	一般	川西市	直接	川西市	中央北地区都市再生土地区画整理事業	都市再生土地区画整理 22.3ha	川西市						707																								
1-A-8	防災	一般	南あわじ市	直接	南あわじ市	南あわじ市地区 都市防災総合推進事業	避難路	南あわじ市						62	別添3																							
1-A-12	再開発	一般	芦屋市	直接	芦屋市	J R芦屋駅南地区都市再開発支援事業	地区再生計画 3.4ha	芦屋市						12																								
										合計	10,244																											

B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
										合計		0			
番号													備考		
C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
1-C-1	活動支援	一般	川西市	直接	川西市	公民連携型まちづくり支援事業	協議会の運営支援、意向調査等	川西市						10	
1-C-2	活動支援	一般	川西市	直接	川西市	都市施設検討調査事業	公園、遊歩道等のワークショップ開催等	川西市						4	
1-C-4	施設整備	一般	川西市	直接	川西市	せせらぎ遊歩道整備事業	せせらぎ遊歩道整備 L=386m W=16m	川西市						101	
										合計		115			
番号													備考		
1-C-1	一体的に実施することにより期待される効果														
1-C-1	都市再生土地区画整理事業(A-4)実施に合わせ、地区内権利者を対象に、合意形成、まちづくりへの参画意識を醸成し、快適で安心な魅力ある中心市街地形成を図ることにより、事業のより効果的な推進が期待できる。														
1-C-2	都市再生土地区画整理事業(A-4)実施に合わせ、全市民を対象に、住民参加により、公共空間を有効に活用し、住民ニーズにあった魅力ある都市施設を創出することにより、市民利用の促進等の効果を図る。														
1-C-4	都市再生土地区画整理事業(A-4)実施に合わせ、利用者が憩える、せせらぎを有する歩行者道を整備することにより、魅力ある都市空間を創造し、安心で快適な市街地整備を行う。														

その他関連する事業														
計画の名称 兵庫 安全・安心の地域づくり (防災・安全)														
事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
								H22	H23	H24	H25	H26		
1-A [〃] -5	公園	三田市			三田市都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業		三田市						128	防災・安全移行先
1-A [〃] -6	公園	川西市			都市公園事業(中央公園)		川西市						796	防災・安全移行先
1-A [〃] -9	公園	三田市			三田市公園施設長寿命化計画策定調査		三田市						44	防災・安全移行先
1-A [〃] -10	公園	川西市			川西市公園施設長寿命化計画策定調査		川西市						8	防災・安全移行先
1-A [〃] -11	公園	加東市			加東市公園施設長寿命化計画策定調査		加東市						25	防災・安全移行先
1-A [〃] -7	防災	芦屋市			芦屋市地区 都市防災総合推進事業		芦屋市						16	防災・安全移行先
事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
								H22	H23	H24	H25	H26		
A [〃]	防災	一般	兵庫県	直接	宅地耐震化推進事業(政令市・中核市・特別市・事務処理庁舎を除く兵庫県内全市町)	大規模盛土造成地の抽出調査 658,120ha	兵庫県						20	
C [〃]	防災	一般	兵庫県	直接	宅地耐震化普及啓発事業	大規模盛土造成地マップの公表	兵庫県						1	

A [〃]	1037百万円	B [〃]	0百万円	C [〃]	1百万円	$(C+C〃) / ((A+A〃) + (B+B〃) + (C+C〃))$	0.3%
----------------	---------	----------------	------	----------------	------	---------------------------------------	------

(参考図面)



(表紙)

別添 3

都市防災事業計画(第1回変更)

兵庫県南あわじ市

平成22年4月

(様式1)整備方針等

整備方針等

【課題】

○南あわじ市全域が東南海・南海地震防災対策特別措置法第3条の規定する区域に指定されている。今後30年以内に50%から70%の確率で発生が懸念されている東南海・南海地震では、市内で最大6弱の揺れと沿岸部では最大5.8mの津波により甚大な被害が予想されている。

○同市福良、阿万、沼島、松帆、湊地区は、南あわじ市地震防災対策計画を策定して津波に関する防災対策を構すべき区域とされている。福良地区は、地震発生後60分で福良湾岸のほとんどの浸水が生じ、その越流した津波の流速も3～4mとかなり速くなると予想される。特に、木造建造物の多くが被害を受ける可能性がある。

○集中豪雨等による洪水害は、近年のダム整備、河川改修等により著しく減少しているが、都市化の進展に伴い、山林、農地等の自然的土地利用が転用され、保水能力の低下や洪水流速が早まることに伴う新たな危険が生じている。法面崩壊や山崩れ、地すべりなどの土砂災害は、山地、丘陵地と平野部の境界部分において発生しやすく、背後に急斜面を有する宅地は十分な注意を要する。

○山腹崩壊危険地区、急傾斜地被害想定区域などが重複する箇所は、特に危険度が高い。

○高潮被害は、主に台風に伴って発生している。特に秋の大潮期には、厳重な警戒が必要であり、湊、阿那賀、丸山、伊弉、福良及び沼島地区は被害の危険性が大きい地域である。

【整備方針】

地震・災害対策の見地から、災害に強いまちづくりを進めるため、公園、緑地、不燃化の誘導や面的整備事業等による空き地確保を推進し、公共性の高い敷地や建築物の安全性の向上と合わせて、面的な防災機能の向上を図る。

建物構造と地震による揺れから判定した倒壊の危険性の評価、建物の密集度から判定した延焼危険陸、道路閉塞、避難救護活動などを判定し、市民の意識調査を実施しながら課題解決を図る。

避難経路は、災害時に安全に避難するため必要不可欠なものであるため、避難所までの避難経路及び一時避難所の整備に努める。理想的なネットワーク確保には大掛かりな整備を必要とする場合があり、重要度、危険度の高いルートを優先しながら、住民の意向も踏まえて実現性のあるルートを整備する。市民の避難は、各自治会や自主防災組織等が指定した経路を通り地域避難所へ移動し、一時的に危険を回避する。

福良向谷地区自治会においては、福良地区僻難路の整備後、同線を避難経路に指定する予定である。丸山地区自主防災組織においても同様に、丸山地区僻難路整備後、同線を避難経路として指定する予定である。

① 災害危険度判定調査 市内全域

② 避難路整備

津波の危険陸が高い地域である福良向谷地区に避難路を整備する

高潮被害に加え、山腹崩壊危険地区、急傾斜地被害想定区域などが重なり危険度が高い地域である丸山島地区に避難路を整備する。

(様式2)計画事業一覧

計画事業一覧

都道府県名	兵庫県	市町村名	南あわじ市	計画期間	平成 20 年度 ~ 平成 24 年度
担当部局名	都市整備 部 建設 課 道路 係	担当者	(正) 廣 内 繁 一 (副) 三 宅 哲 也 (副) 谷 本 尚 之	連絡先	TEL 0799-37-3015(内線4225) FAX 0799-37-3034 e-mail kensetsu@city.minamiawaji.hyogo.jp

【都市防災総合推進事業】

事業区分	事業主体	事業地区名	地区面積 (ha)	都市防災総合推進事業における事業期間		補助率	補助事業費(予定)額		
				開始年度	終了年度		(参考)事業費	(参考)国費	
災害危険度判定調査	南あわじ市	市内全域	A=22,917	平成21年	平成21年	1/3	6.3	2.1	
住民等まちづくり活動支援						1/3			
地区公共施設等整備	事業計画					1/2			
	都市施設(公園・緑地)					1/2 用地1/3			
	地区公共	南あわじ市	福良地区避難路	L=380m	平成20年	平成23年	1/2 用地1/3	49	24.5
			丸山地区避難路	L=280m	平成20年	平成24年		65	32.5
	防災まちづくり拠点(直接)						1/2		
	防災情報通信ネットワーク(特例)						1/2		
都市防災不燃化促進	不燃化促進調査					1/3			
	不燃化促進					1/2			
合計								120.3	59.1

注) 補助事業費について百万円単位。

注) 該当のないメニューについては行を削除する等して、なるべく一枚に収まるよう作成してください。

(様式3)関連事業[都市防災上の課題解決に関連する事業]

事業区分	事業主体	事業地区名	事業規模(面積、延長、幅員等)	総事業費 (国費ベース)	事業期間		事業実施状況	重点密集 市街地の有無
					開始年度	終了年度		
街路事業								
都市公園事業								
市街地再開発事業								
土地区画整理事業								
その他(単独事業等)	南あわじ市	福良地区避難路	L=100m、W=1.5m		平成21年	平成21年	避難路から高台への歩道	

注) 総事業費について百万円単位。

注) 地域防災計画、地震対策緊急事業五箇年計画等を参照し、関連部局と調整の上作成。

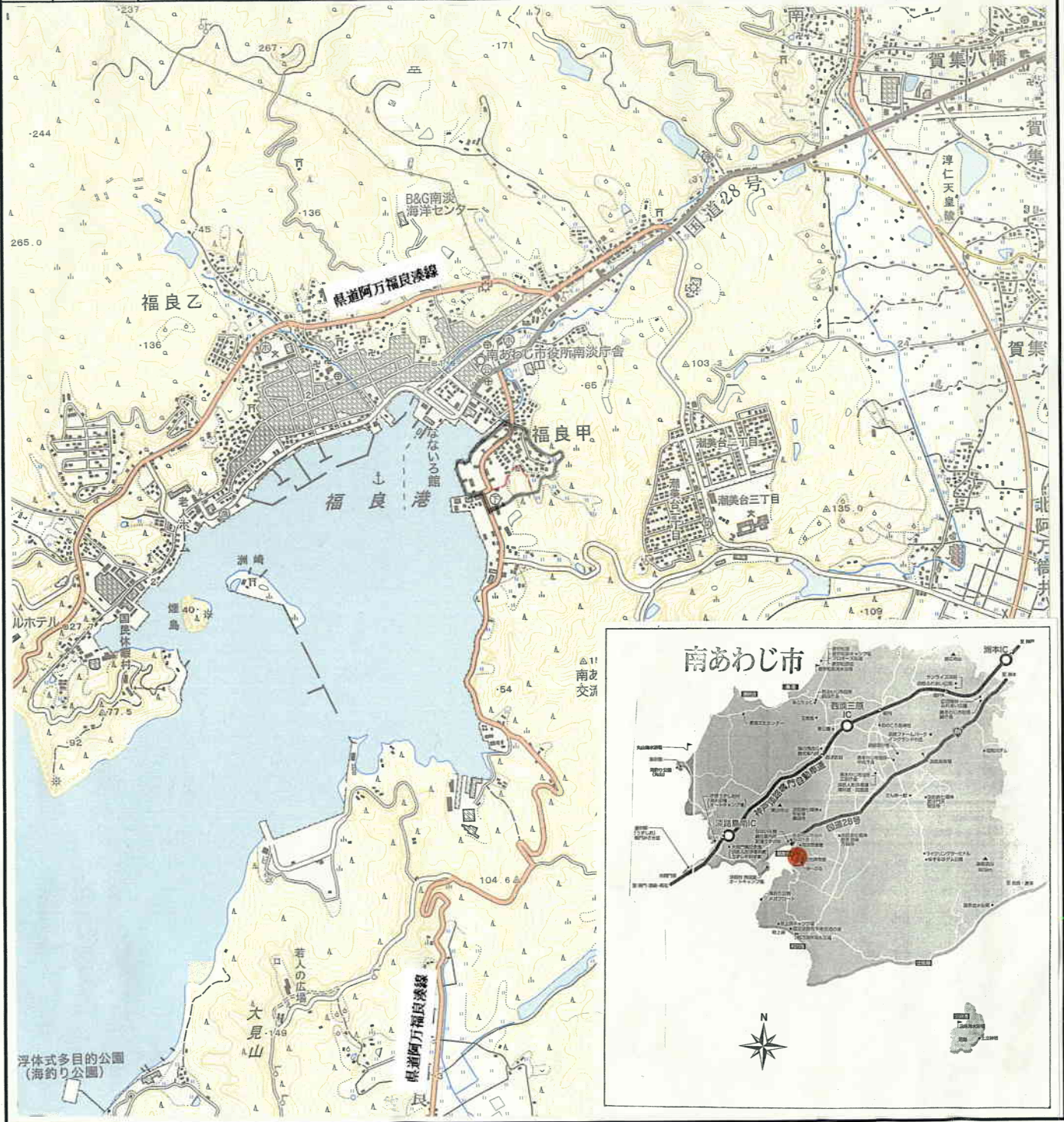
(様式4)年度別事業計画1【参考】

段:当初(変更前)、下段:変更後【百万円単位】

事業区分	事業主体	事業地区名	整備内容	重点密集市街地	補助率	補助事業費(予定)額 [国費ベース]							計	
						平成19年度以前	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度以降		
災害危険度判定調査	南あわじ市	市内全域	A=22,917ha		1/3		---	2.1					2.1	
住民等まちづくり活動支援					1/3									
地区公共施設等整備	事業計画				1/2									
	都市施設(公園・緑地)				1/2 用地1/3									
	地区公共	南あわじ市	福良地区避難路	L=380m		1/2 用地1/3		16.15	---	1.5	6.85			24.5
			丸山地区避難路	L=280m			1.75	8	7.5	10	5.25		32.5	
	防災まちづくり拠点(直接)				1/2									
	防災まちづくり拠点(間接)				1/3									
	防災情報通信ネットワーク(特例)				1/2									
都市防災不燃化促進	不燃化促進調査				1/3									
	不燃化促進				1/2									
密集市街地緊急リノベーション事業					1/2									
復興まちづくり総合支援事業	復興まちづくり計画策定支援				1/2									
	復興に向けた公共施設等整備(防災)				1/2									
	復興に向けた公共施設等整備(防災)				1/2 (景観地区等1/3)									
	復興に向けた公共施設等整備(防災)				1/3									
合計							17.9	10.1	9	16.85	5.25		59.1	

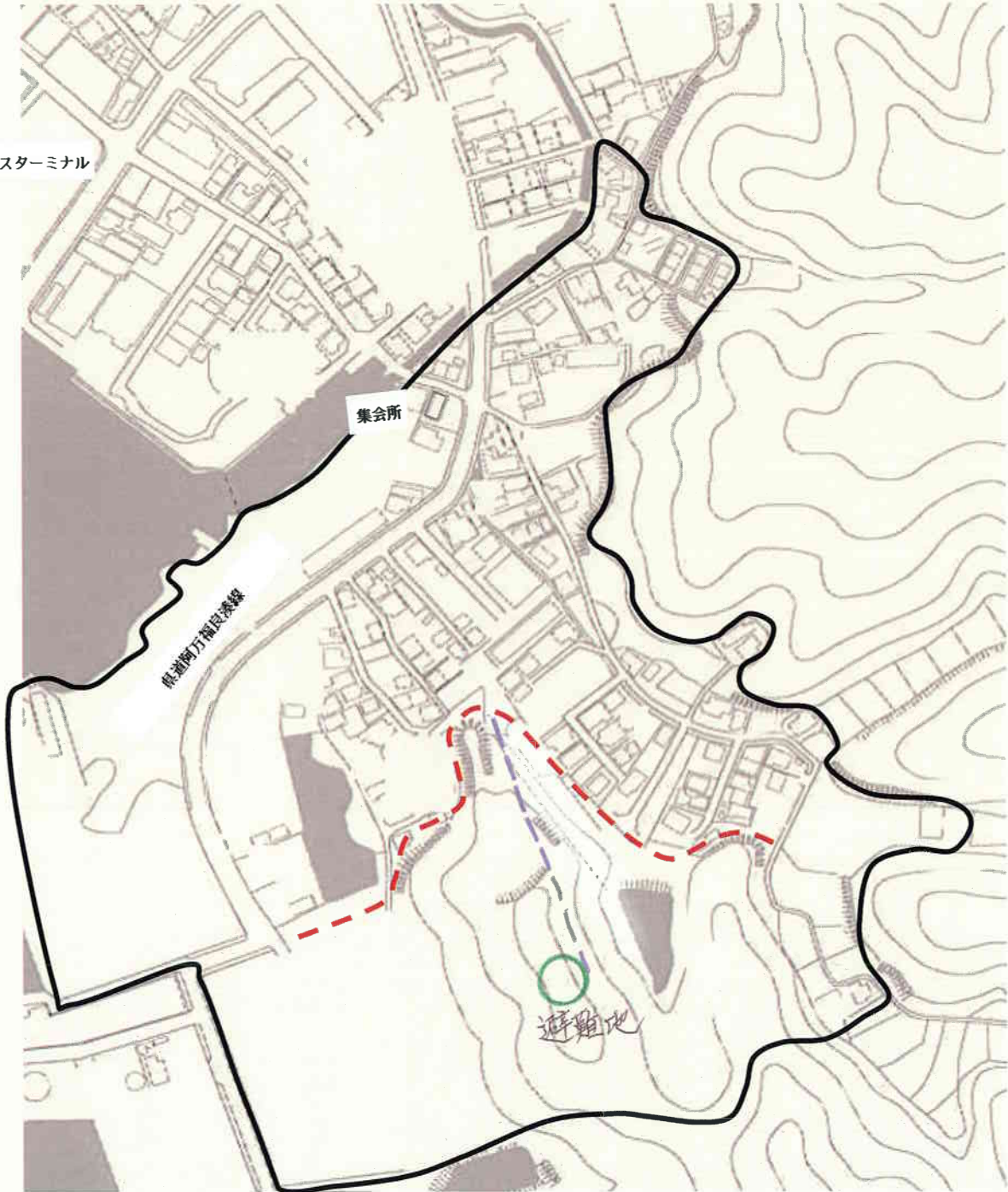
○図面 様式 (共通)

事業主体名	南あわじ市	地区名	福良地区	図面名	位置図	平成 19 年 11 月 13 日 作成	
凡						図面番号	1/1
						(縮尺)	(方位)
例						1 : 25,000	↑



事業主体名	南あわじ市	地区名	福良地区	図面名	区域図	平成 19 年 11 月 13 日 作成	
凡 例						図面番号	1/2
						(縮尺)	(方位)
						1:5000	↑

淡路交通福良バスターミナル

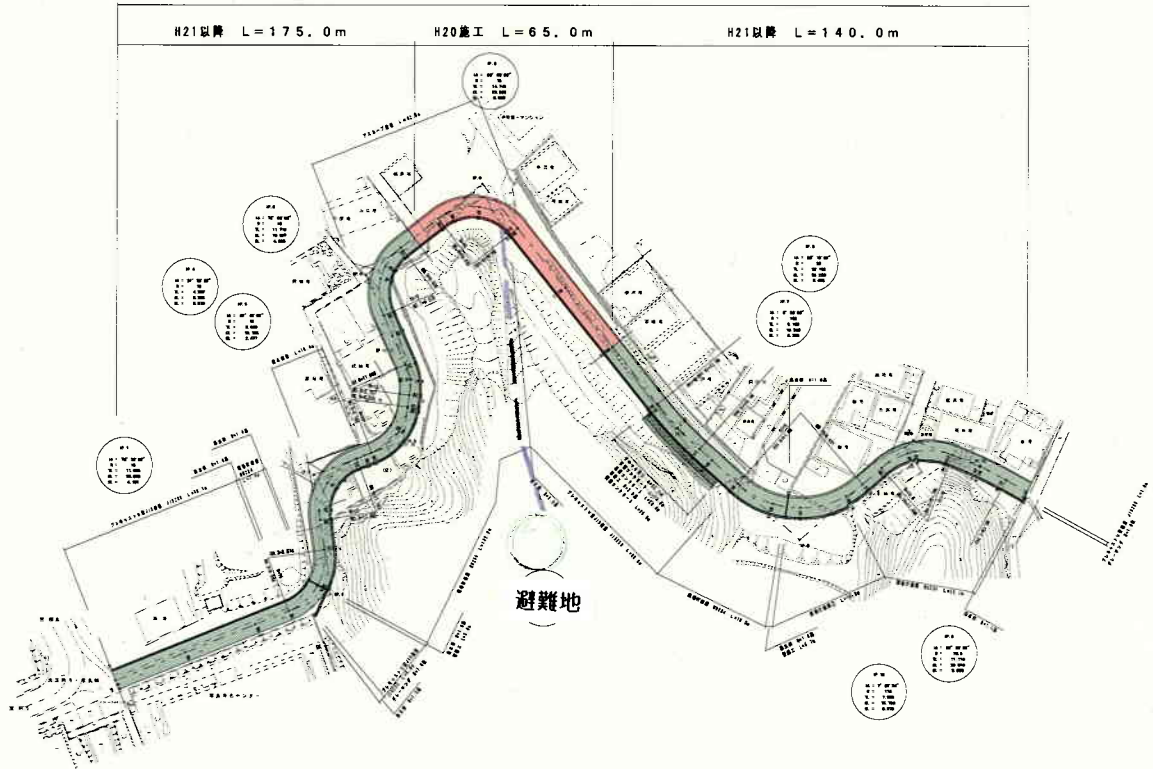


○図面 様式 (共通)

事業主体名	南あわじ市	地区名	福良地区	図面名	平面図	平成 年 月 日 作成
凡						図面番号 1/1
						(縮尺) 1:2000
例						(方位) ↑

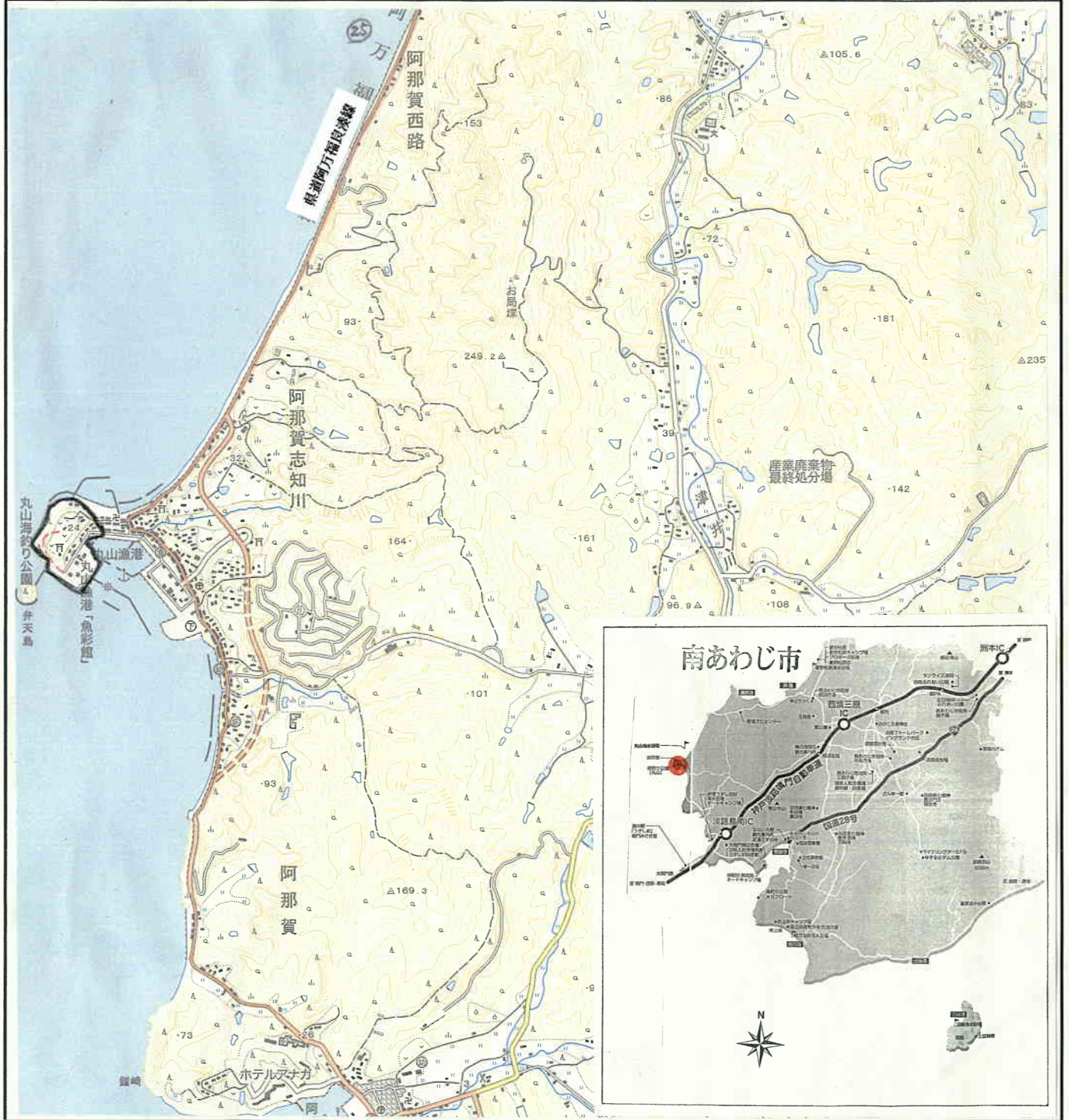
平面図
1:2000

L=380.0m



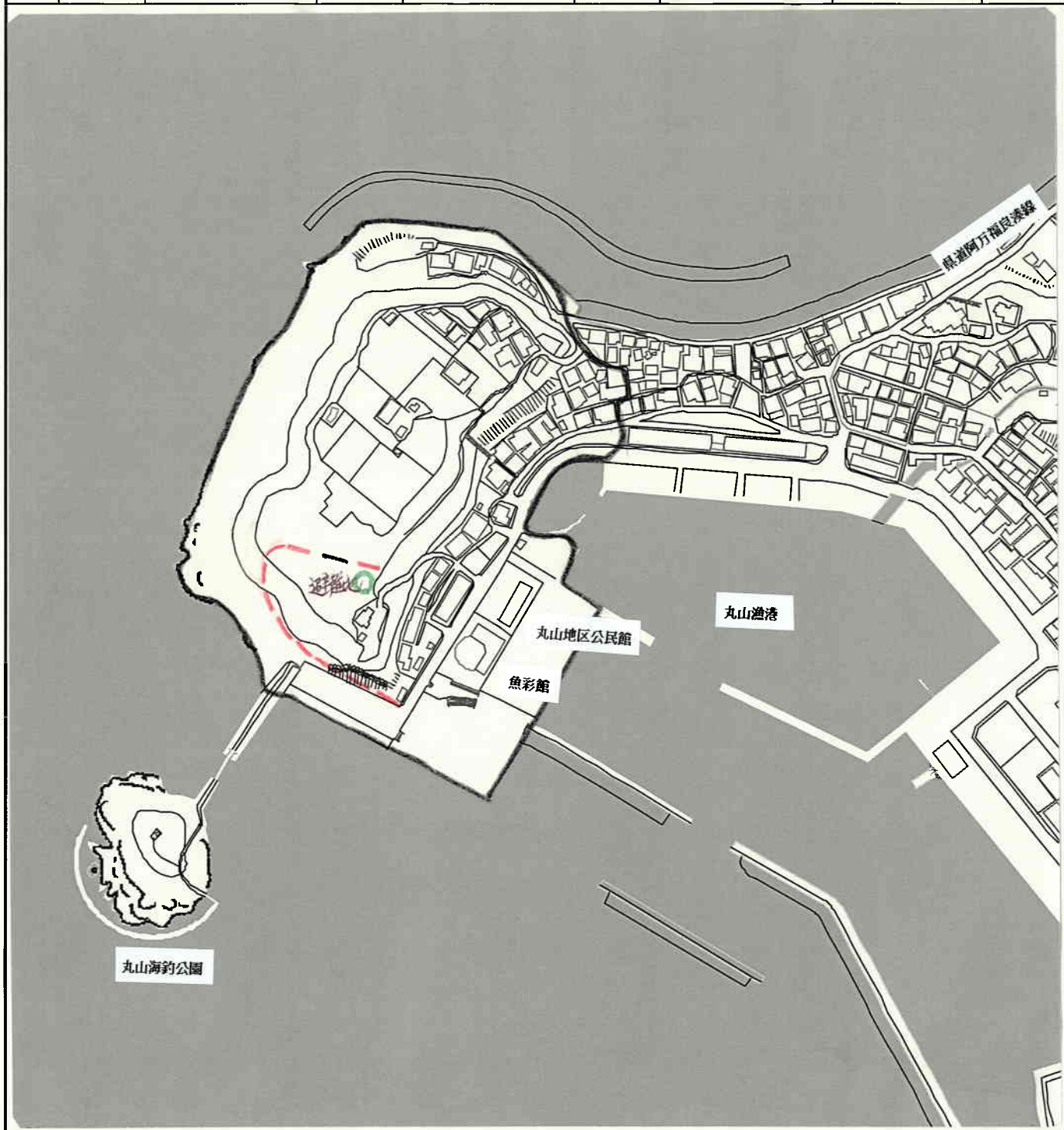
○図面 様式 (共通)

事業主体名	南あわじ市	地区名	丸山地区	図面名	位置図	平成 19 年 11 月 13 日 作成	
凡						図面番号	1/1
例						(縮尺)	(方位)
						1 : 25,000	↑



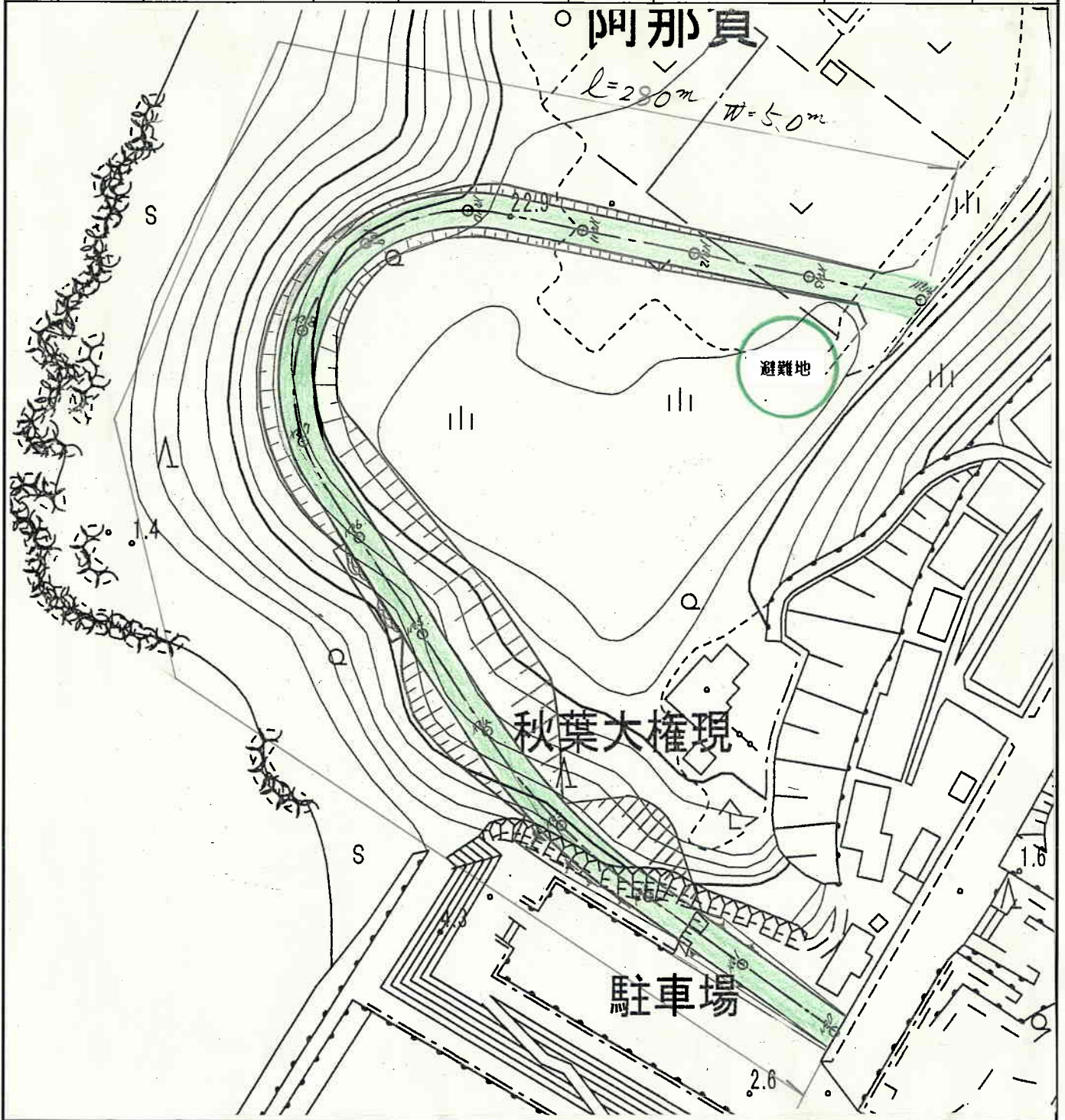
○図面 様式 (共通)

事業主体名	南あわじ市	地区名	丸山地区	図面名	区域図	平成 19 年 11 月 13 日 作成	
凡						図面番号	1/1
						(縮尺)	(方位)
例						1 : 5,000	↑



○図面 様式 (共通)

事業主体名	南あわじ市	地区名	丸山地区	図面名	平面図	平成 19 年 11 月 13 日 作成	
凡						図面番号	1/1
						(縮尺)	(方位)
例						1 : 1,000	↑



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称:兵庫 安全・安心の地域づくり

事業主体名:兵庫県、三田市、明石市、赤穂市、川西市、芦屋市、南あわじ市、加東市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①関係法令等との適合等	
1)まちづくりの目標が関係法令等の目的と適合している。	○
2)上位計画等と整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1)地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
2)まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3)目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
4)指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
④事業の効果	
1)十分な事業効果が確認されている。	○
2)事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の熱意	
1)まちづくりに向けた機運がある。	○
2)住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
3)継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
⑥円滑な事業執行の環境	
1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2)交付期間中の計画管理(モニタリング)を実施する予定である。	○
3)計画について住民等との間で合意が形成されている。	○